

教科指導

1. 国語科

(1) 努力目標

- ① 基礎能力の養成
- ② 言語生活の向上
- ③ 理解力の養成
- ④ 表現力の養成
- ⑤ 読書習慣の養成

(2) 本年度の重点目標

読解力の深化と自分の言葉で考えを表現させる。

(3) 指導上の留意点

- ① 辞書の活用に習熟させ、語句の理解を深め、自分の言葉の使い方に役立てさせる。
- ② ノートの取り方・使い方を身につけさせる。
- ③ 優れた文学作品や読み物を通して、洗練された文章に触れ、思考力を伸ばし、心情を豊かにし、深めていく。
- ④ 話すこと・書くことにより、言葉の正確さを向上させ、表現力を培う努力をさせる。
- ⑤ 書写の授業・競書会などを通して美しく正しい文字の書き方を指導する。
- ⑥ 視聴覚教材・図書館・補充教材の活用。
- ⑦ 国語能力を生活の場に十分活用させる。

(4) 年間指導計画

	月	1 年 生	2 年 生	3 年 生	主とする領域
前	4月	野原はうたう にじの見える橋	春に 雨の日と青い鳥	わたしを束ねないで 握手	「読む」「言語」
	5月	スピーチの会を開く	目的に応じて聞く	わかりやすく話す	「読む」「言語」
		楷書	行書	行書	
	6月	ちょっと立ち止まって クジラたちの声	文化を伝えるチンパンジー	メディア社会を生きる	「読む」「言語」
		市民憲章の練習	市民憲章の練習	市民憲章の練習	「読む」「言語」
		言葉の単位、漢字	単語の分け方、漢字	助詞と副助詞・漢字	
	7月	わかりやすく説明しよう	人物紹介パンフレットを作ろう	新聞の特徴を生かして書こう	「書く」
		光と風からもらった贈り物 楷書	短歌を味わう	俳句の可能性	「読む」「言語」
		さつき	ゼブラ	高瀬舟	「読む」
	9月	読書記録を書く	読書紹介をする	読書記録を工夫する	「書く」「言語」
		読書会の練習	読書会の練習	読書会の練習	「読む」「言語」
		麦わら帽子	盆土産	挨拶	
大人になれなかった弟たちに…		字のないはがき	故郷	「読む」「言語」	
10月	漢語 和語 外来語 漢字	方言と共通語 漢字	比喩と慣用句・漢字	「言語」	
	グループ ディスカッション	プレゼンテーション	パネル・ディスカッション	「話す」「書く」	
	楷書とひらがな	枕草子 扇的「平家物語」から 仁和字にある法師「徒然草」	古今和歌集 仮名序 君待つと 夏草「おくの細道」から	「読む」「言語」	
11月	いろは歌 蓬萊の玉の枝「竹取物語」から	今に生きる言葉	漢詩の風景	学びて時にこれを習う「論語」 から	「読む」「言語」
	未来を開く微生物	モアイは語る	生き物として生きる	「読む」「言語」	
	文の組み立て	自立語のいろいろ	コミュニケーション	「言語」	
12月	レポートにまとめる	意見を伝える	意見を主張する	「書く」	
	江戸時代からのメッセージ	五重塔はなぜ倒れないか	炎をみる	「読む」「言語」	
	行書(毛筆)	漢字	漢字	「言語」	
	辞典を活用しよう				
書き初め会の練習	書き初め会の練習				
1月	少年の日の思い出 大仏様は「にっこり」しています	走れメロス 補助犬とともに	アラスカとの出会い 暖かいスープ	「読む」「言語」	
2月	胸のそこの人と言葉たち	言葉の力	奈々子に 「はじめに…」について	「読む」「言語」	
3月	行書	用言の活用	漢字の総まとめ	「言語」	
	指示、接続する語句				

期

後

期

2. 社会科

(1) 努力目標

- ① 生徒の実勢に即した適切な指導計画を立てる。
- ② 資料を有効に活用し、生徒の意欲・関心を高める。
- ③ 生徒が自ら考え、課題を見つける授業展開を工夫する。
- ④ 絶えず社会現象に目を向けさせ学習内容と結びつけた認識を目指す。

(2) 指導上の留意点

- ① 自主的な学習態度、経験学習の領域を拡大する。
- ② 教材を精選して効果的、能率的な指導方法を工夫する。
- ③ 身につく学習をすすめるためのテストの作成や評価の観点に留意する。
- ④ 視聴覚、パソコン、図書館利用等によって授業の立体化をはかる。
- ⑤ 基礎的な知識・思考に加え、発展的な学習意欲を持つ生徒のニーズに応える工夫をする。

		1 年	2 年	3 年
前 期	4月	地球のすがた	中世の日本	現代社会とわたしたちの生活
	5月	世界のすがた		
	6月	日本のすがた	近世の日本	人間の尊重と日本国憲法
	7月	歴史の流れ		
	9月	古代までの日本	開国と近代日本の歩み	現代の民主政治と社会
	10月			
後 期	11月	身近な地域の調査	二度の世界大戦と日本	わたしたちの暮らしと経済
	12月	都道府県の調査		
	1月	世界の国々の調査	現代の日本と世界	地球社会とわたしたち
	2月	さまざまな面から見た日本		
	3月	中世の日本		年間のまとめ

3. 数 学 科

(1) 努力目標

- ① 数量、図形に関する基礎的な知識、技術を身に付けさせる。
- ② すじ道を立てて考え、ものごとを論理的に処理する力をのばす。
- ③ 自主的・積極的に考え、新しいものごとを理解し、創造しようとする能力と態度を養う。

(2) 指導上の留意点

- ① 解決の過程を重視し、数学的な考え方のよさや有用性が実感できるように教材や授業の展開などを工夫する。
- ② 自主的な学習を重んじ、生徒が学習の達成感を実感することができるようにする。
- ③ 電卓やコンピューターなど積極的に活用する。
- ④ 指導者の教材研究、相互研修につとめる。

(3) 年間計画

		1 年	2 年	3 年
前 期	4月	正の数・負の数	式の計算	式の計算
	5月		連立方程式	
	6月	文字の式	一次関数	平方根
	7月			
	9月			方程式
	後 期	10月	比例と反比例	図形の調べ方
11月		図形と相似		
12月			平面図形	図形と合同
1月			空間図形	確率
2月				
3月		資料の活用		

4. 理 科

(1) 努力目標

- ① 自然現象についての関心を高め、真理を探究する態度を養う。
- ② 事実に基づき筋道を立てて考えたり、処理しようとする態度を養う。
- ③ 自然の保護、環境に対する関心を深める。
- ④ 日々の学習内容を充実させ基礎学力を高める。

(2) 指導上の留意点

- ① 実験観察を重視し、生徒が主体となるような実験方法を工夫する。
- ② 実験観察についての基礎的な知識や技能を重視する。

(3) 年間計画

		1 年	2 年	3 年
前	4 月	自然の扉を開いてみよう	1. 電流とその利用 (1) 電流の正体 (2) 電流の性質 (3) 電流の利用	1. 生物の細胞と生殖 (1) 細胞と生物の成長 (2) 生物のふえ方
	5 月	1. 植物のくらしとなかま (1) なかまをふやすしくみ (2) 栄養分をつくるしくみ (3) 水や栄養分を運ぶしくみ (4) 植物のなかま分け		
期	6 月	2. 身近で起こる不思議な現象 (光・音・力) (1) 光による不思議な現象 (2) 音による不思議な現象 (3) 力による不思議な現象	2. 動物のくらしとなかま (1) いろいろな動物 (2) 感覚と運動のしくみ (3) 生命を維持するはたらき	2. 運動とエネルギー (1) 速さと運動の調べ方 (2) 力と運動 (3) 力学的エネルギー (4) いろいろなエネルギーとその移り変わり
	7 月			
	9 月			
後	10 月	3. 身のまわりの物質 (1) いろいろな物質とその性質 (2) いろいろな気体とその性質 (3) 物質の状態の変化 (4) 水溶液の性質	3. 化学変化と原子・分子 (1) 物質が分かれる変化 (2) 物質のなりたち (3) 物質が結びつく変化 (4) 化学変化の規則性	3. 化学変化とその利用 (1) 化学変化とエネルギー (2) 金属資源と酸素の化学変化
	11 月			
	12 月			
	1 月			
	2 月			
期	3 月	4. 活きている火山 (1) 大地が火をふく (2) 大地は語る (3) 大地がゆれる (4) 大地が変動する	4. 天気の変化 (1) 大気中の水 (2) 大気の動き (3) 大気の動きと天気の変化	4. 地球と宇宙 (1) 地球と太陽 (2) 宇宙の中の太陽系
				5. 自然と人間 (1) 生物どうしのつながり (2) 人間と環境
				6. 科学技術と私たちの生活

5. 音楽科

(1) 努力目標

- ① 音楽に対する興味関心を高め、日常生活の中で音楽を楽しめるように、基礎的な知識を身につける。
- ② 合唱や独唱に取り組むことによって、表現力を高め、より良い演奏を目指す。

(2) 指導上の留意点

- ① 豊かな表現力を意識し、より自主的な活動をする。
- ② 鑑賞の機会を多くし、いろいろな音楽に親しむ。

(3) 年間指導計画

		前 期	後 期
1 年	表 現	○声作り ・発声練習・呼吸練習 ○リズム ○校歌 ○斉唱 ○篠笛	○混声合唱（二部合唱） ・美しい響きを味わう。 ○曲の表現 ・歌詞の内容を考え、表現を工夫する。 ○卒業式の歌
	鑑 賞	○声楽曲	○和楽器 ・箏・尺八など
2 年	表 現	○声作り ・柔らかい響き。 ○混声合唱 ○篠笛	○混声合唱（三部合唱） ・豊かで柔らかい響き。 ・曲の表情を生かした表現。 ○卒業式の歌
	鑑 賞	○西洋音楽史 ・古代・中世・ルネッサンス・バロック	○西洋音楽史 ・古典派・ロマン派 ○オーケストラの楽器
3 年	表 現	○声作り ・明るく柔らかい響き。 ○日本の歌曲 ・言葉の表情を生かした表現。 ○篠笛	○混声合唱（四部合唱） ・和声的な広がりのある響き ・豊かな表現力の育成 ○卒業式の歌
	鑑 賞	○西洋音楽史（オペラなど）	○日本の伝統芸能 ・歌舞伎・能など

6. 美術科

(1) 努力目標

- ① 美術を愛好する心や豊かな人間性を養う。
- ② 造形することのよろこびを味わわせるための経験を多くする。
- ③ 美に対する鑑賞能力を高めそれを生活に生かして、うるおいのある学習をさせる。

(2) 指導上の留意点

- ① 基礎技術を身につけ、より高度な物へと発展的に丁寧な指導をする。
- ② 作品鑑賞の機会（展示など）をつくる。
- ③ 教具、備品を整美充実し、指導面に活動する。
- ④ 創作的態度と意欲を高める。
- ⑤ 感覚的なものと知的なものの合理的な取り扱いを工夫する。
- ⑥ 地域の特性を表現活動に生かす。

(3) 年間指導計画

		1 年	2 年	3 年
前	4月	絵画 写生画	絵画 写生画	絵画 写生画
	5月			
	6月			
期	7月	デザイン レタリングの基礎	工芸 篆刻	デザイン 構成
	9月			
	10月	凸版画 木版	凹版画 ドライポイント	工芸 スクラッチグラス 木彫額の制作
11月				
12月				
後	1月	陶芸 花器の制作	デザイン 構成	陶芸 花器の制作
	2月			
	3月			

7. 保健体育科

(1) 努力目標

- ① 生徒一人ひとりが意欲的に取りくみ運動の楽しさやよろこびを味わわせる。
- ② 心身の健康や安全に関心をもち、自ら進んで健康で安全な生活ができるようにする。

(2) 指導上の留意点

- ① 運動の特性に応じた学習指導の工夫をする。
(指導計画の作成・学習ノート《グループノート個人ノート》の活用)
- ② 「保健」の授業の充実をはかる。
- ③ 学習評価について常に研究する。

(3) 年間指導計画

		前 期															後 期																							
		4月			5月				6月				7月				9月				10月				11月				12月			1月			2月			3月		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35				
一 年	男子	体づくり運動			陸上競技				器械運動				水				ダンス				バレーボール				長距離走				バスケットボール			武道			サッカー			体育理論		
	女子				バレーボール								泳								陸上競技								ソフトボール						バスケットボール					
保健		保健分野……『運動で生活を豊かにする』・『心身の発達と心の健康』『健康と環境』																																						
二 年	男子	体づくり運動			陸上競技				器械運動				水				ダンス				バレーボール				長距離走				バスケットボール			武道			サッカー			体育理論		
	女子				バレーボール								泳								陸上競技								ソフトボール						バスケットボール					
保健		保健分野……『傷害の防止』・『健康な生活と病気の予防』																																						
三 年	男子	体づくり運動			陸上競技 (種目内選択)				器械運動				水 泳				ダンス				バレーボール				長距離走				サッカー			武道			バスケットボール			体育理論		
	女子				球技 (ネット型) 選択								ダンス								陸上競技 (種目内選択)								バスケットボール						サッカー					
保健		保健分野……『傷害の防止』・『健康な生活と病気の予防』																																						
学校行事																	体育大会								マラソン大会			球技大会三年			球技大会									

8. 技術・家庭科

(1) 努力目標

生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通じて、生活と技術のかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる。

○ 技術分野の目標

実践的・体験的な学習活動を通して、ものづくりやエネルギー利用及びコンピュータ活用等に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、技術が果たす役割について理解を深め、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。

○ 家庭分野の目標

実践的・体験的な学習を通して、生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、課題を持って生活をよりよくしようとする能力と態度を育てる。

(2) 指導上の留意点

- ① 生活の自立を図る観点から、実践的・体験的な学習活動を一層重視し、生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を図る。
- ② 生活に結びつけて学習することにより、生活と技術との関わりについて一層の理解を図る。
- ③ 学習した知識と技術を実際の生活に一層生かすことができるよう、生活を工夫したり創造したりする能力と実践的な態度を育てる。

(3) 年間指導計画

月 学年	前 期						後 期				
	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
1	B情報とコンピュータ (1) (2) (3) (4)										
	A生活の自立と衣食住 (1) (2) (3)										
2	A技術とものづくり (1) (2) (3) (4) (5)										
	B家族と家庭生活 (6) A (4) (5)										
3	A技術とものづくり (6) A技術とものづくり選択2 (1) (2) (3)										
	B家族と家庭生活 (1) (2) (4)										

9. 英語科

(1) 努力目標

- ① コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
- ② 初歩的な外国語を用いて、自分の考えや気持ちなど伝えたいことを話したり、書いたりして表現していこうとする意欲を育てる。
- ③ 初歩的な外国語を聞いたり、読んだりして、話し手や書き手の以降や具体的な内容など相手が伝えようとするものの理解を深める力を育てる。
- ④ 初歩的な外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけさせるとともに、その背景にある文化などを理解して、国際理解の基礎を育てる。

(2) 指導上の留意点

- ① 主体的にコミュニケーションを図っていける活動の場面を多く設定する。
- ② 生徒の興味、関心にあった視聴覚教材、学習教材を効果的に活用する。
- ③ 言語や異文化理解につながる学習活動、学習教材を工夫していく。
- ④ 学習のめあてを理解させ、個に応じた自主的な学習を支援していく。
- ⑤ 指導と評価について常に研究していく。

(3) 年間指導計画

		1 年	2 年	3 年
前 期	4 月	Hello, English!	Warm-up A Speech and a Game Unit 1 Baseball Friends starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 1 スポーツインタビュー	Warm-up A Speech and Game Unit 1 Let's learn Braille Starting Out Dialog Reading for Communication ボランティア活動
	5 月	Unit 1 ようこそ、グリーン先生 (あいさつ、自己紹介) Unit 2 学校で (This [That] is ……)	Writing Plus 1 日記 Unit 2 Emi Goes Abroad Starting out Dialog Reading for Communication Listening Plus 2 海外旅行 まとめと練習1 いろいろな時制 Speaking Plus 1 先生にお願い	Multi Plus 1 わたしの日本文化紹介 Unit 2 The Shamisen Concert Starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 2 ニュースレポート Multi plus 2 わたしの修学旅行
	6 月	まとめと練習1 (be動詞) 単語、文の書き方 Word Box 1 (数字) Unit 3 グリーン先生の初授業 (一般動詞) まとめと練習2 一般動詞 Listening Plus 1 何のCM?	Unit 3 E-pals in Asia Starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 3 家事アンケート Writing Plus 2 メール Multi plus 1 わたしの夢	Unit 3 Our sister in Nepal. Starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 3 ネパールについて知ろう まとめと練習 過去分詞 Speaking Plus 1 コンサートに行こう
	7 月	Unit 4 日本大好き (What is ……? How about you ? what do you ……?) Multi plus 1 わたしの自己紹介	Let's Read 1 A Magic Box Let's Chat 1 たずね返し方、あいづちの打ち方 Multi plus 2 わたしの夏休み	Mult plus 3 わたしの詩 Let's read 1 A Mother's Lullaby

		1 年	2 年	3 年
前 期	9 月	Speaking Plus 1 Unit 5 ピクニックに行こう (名詞の複数形) (How many …?) (Let's ……) Word Box 2 曜日 Unit 6 グリーン家の人々 (三単現)	Unit 4 Homestay in the United States starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 4 慎のホームステイ まとめと練習 助動詞	Let's Chat 1 話の切り出し方 Speaking Plus 2 食卓で Unit 4 An American Rakugo 1 Dialog Reading for Communication Listening Plus 4 落語家 ビル・クラウリー まとめと練習 2 不定詞
	10 月	まとめと練習 3 三単現 Listening Plus 2 友達のプロフィール Speaking Plus 2 道案内	Unit 5 A Park or a Parking Area? starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 5 テレビ番組 Speaking Plus 3 病院で	Speaking Plus 3 道案内
後 期	11 月	Unit 7 カナダの学校 (Who ……?) (What time ……?)	Unit 6 The Story of Silent Night starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 6 クリスマスコンサート Speaking Plus 4 道案内 Multi Plus 3 わたしの町	Unit 5 Cell Phones-For or Against? starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 5
	11 月	Unit 8 はじめてのカナダ旅行 (Where ……?) (Whose ……?) 人称代名詞 まとめと練習 4 代名詞 Listening Plus 3 海外旅行	Unit 6 The Story of Silent Night starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 6 クリスマスコンサート Speaking Plus 4 道案内 Multi Plus 3 わたしの町	Unit 6 20th Century Greats Starting Out starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 6 20世紀のスター まとめと練習 2 Speaking Plus 4 Multi Plus 4
	12 月	Unit 9 クリスマスがやってきた (現在進行形) (Don't ……?) (Be ……) まとめと練習 5 進行形 Multi Plus 2 わたしの一日	Let's read 2 Try to Be the Only One Let's Chant 2 コメントのしかた Writing Plus 3 グリーティングカード	Let's read 2 Family Rules. Let's Chat 2 ことばのつなぎ方
	1 月	Speaking Plus 3 電話の会話 Unit 10 ナイアガラの滝 (can) (When ……?) まとめと練習 6 疑問詞 Word Box 3 月日 Listening Plus 4 ふしぎな夢	Unit 7 My Favorite Movie Starting Out Dialog Reading for Communication Listening Plus 7 映画ヒットチャート まとめと練習 3 比較表現	Writing Plus 2 卒業記念の寄せ書き Let's Read 3 The Fall of Freddie the Leaf
	2 月	Speaking Plus 4 ちょっとお願い Unit 11 それぞれのお正月 (一般動詞の過去形) まとめと練習 7 一般動詞の過去形 Listening Plus 5 ある日曜日	Speaking Plus 5 買い物 Multi Plus 4 わたしの好きなこと・もの Let's Read 3 Can Anyone Hear Me ?	Let's Chat 3 確かめ方
	3 月	Writing Plus 2 絵はがき Let's Read The Hungry Lion	Let's Chant 3 賛成・反対のしかた	